

東海大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

ていーえむだ
TMDA = Tokai University Educational Program for **M**athematics, **D**ata science, and **A**I

1. 「新時代における**新たなリテラシー**」として注目を集めている、

人工知能（AI）とデータ分析の基礎的素養

を身に付けられる、**東海大学公式・全学対象の教育プログラム**です。
 所属・専門・前提知識を問いません。誰でもプログラムに参加できます。

2. 理系教育センターが開講する以下4科目（区分V 各2単位）からなります：

現代ICTの全体像を理解する

社会情報概論

V100

データ分析のイロハを学ぶ

データサイエンス
入門

V100

実践的なデータ分析に取り組む

データサイエンス
基礎

V200

人工知能の仕組みとその未来を知る

人工知能

V200

この4科目を在学中の好きなタイミングで履修・受講してください。

3. 卒業までにこの4科目全ての単位を取得*するとプログラム修了と認定。
東海大学公式の修了証明書が発行*され、学修歴のアピールとして利用できます。

*資格取得等による単位取得は対象外です

*TMDA全4科目の単位取得を達成した Semester末に修了認定され、認定後は証明書発行システムからいつでも発行できます。なお、修了証の発行には所定の手数料が必要です



文系でもこのプログラムに参加
できますか？
その価値はありますか？

所属に制約はありません。むしろ、**理系以外の学生さんも是非参加して欲しい**です。この現代、どのような専門分野においても、また皆さんの普段の生活の中においても、人工知能やデータ分析は積極的に活用されています。よって、これらが実際どのようなものか、その現状をよく理解することは、今後の活動の成果や効率に大きく影響します。**授業も入門レベルから始まります**から、どうか安心して参加してください。

このプログラムの参加申し込みは
どうすればよいですか？

TMDA指定4科目のどれかを履修した段階で自動的にプログラムへの参加と扱われますので、特段の申し込みは不要です。ただ、理系教育センター開講科目は例年履修希望者が多く、**抽選（履修制限）となる場合も多い**です。シラバスをよく確認して、**初回授業には必ず参加**しましょう。また、TMDA指定4科目のうち3科目の単位を取得済みの場合、残り1科目を優先的に履修できる制度があります（要・科目担当教員へ申し出）

どんな順番で4科目を履修すれば
よいですか？

履修の順番に決まり（制限）はありません。

迷ったときは「社会情報概論」を最初に履修してプログラムの全体像を掴み、その後はグレードナンバーの小さい順に履修していくとよいでしょう。特に「データサイエンス基礎」は、「データサイエンス入門」後の履修をお勧めします。

また、大学在学期間全体の中でどう履修していくか、自分ならではの学修計画をご検討ください。1セメスターに1科目ずつでも、全4科目を一気に履修することも可能です。

資格取得等による単位認定を
受けた場合はどうなりますか？

TMDAは、東海大学の授業を**実際に受講して単位取得することを必須条件**としています。よって、指定4科目のどれか一つでも資格取得等による単位認定があると、TMDA修了と認定されませんのでご注意ください。なお、資格取得等による単位認定後、再履修制度を活用し、指定授業を**実際に受講して単位取得すれば**、修了認定の対象となります。

関係する科目はありますか？

理系教育センターが開講する科目群とは密接に関係しています。特に「**社会情報実践**」では、企業や社会における実際の問題解決に取り組むという非常に貴重な経験が得られますので、TMDAの次のステップとして強く履修をお勧めします。さらに、TMDA指定4科目を含む理系教育センター開講全9科目のうち、8科目以上の単位を取得すると「**社会ICT副専攻**」を修了できます。その他、各学科での学びを深める上においても、TMDAでの学習内容は有効に活用できます。

